

花と緑のネットワーク通信

4月から取材した花と緑のボランティア団体をご紹介します♪

北8-北11 フラワー創遊会



6月上旬、アマが見頃の時期に除草活動をしているみなさんの様子取材しました。創成川通りを走る車から見える青い帯は、愛情込めて育てられた満開のアマの花でした。

ガーデニングリラの会



大通西8丁目の花壇ではチューリップなどの芽出しに合わせて、春花壇用の花苗を植え込みます。例年テーマを決めてデザインし、大通公園を訪れる人をおもてなししています。

あるば・ローズ



4月26日、大通公園西3丁目泉の像花壇で、約500株の花の植え込みを行いました。配置確認後は手際よく植え、水やりをして完了。一緒に活動する仲間を募集しています。

花コパン



花好きの仲間が集まった「花コパン」では、みんなで育苗した花苗をフリーマーケットに出品し、活動資金の足しにしています。毎年楽しみに花を買いに来る人と話が弾みます。

東札幌病院 いずみ



東札幌病院の屋上にある「ソルガールデン」と病院の周りの花壇は、入院患者さんとご家族、近くを通る方の癒しの場になっています。一緒に活動する仲間を募集しています。

AMA サポートーズ倶楽部



「アマとホップのフラワーロード」では、ホップの誘引とアマの小苗の移植、除草、一年草苗の植え込みなどをみなさんで一斉に行っていました。いつでも仲間募集中です。

芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会



早朝6時からの苗仕分けと運搬は、花植え活動の重要任務です。地域の男性のみなさんが大活躍です。9時からは児童会館の子どもたちや地域の方々が集まり、花植えを行います。

手稲花の会ノノ



手稲駅南口ロータリーの花壇をつくり、駅に来る方を華やかなお花で迎えています。宿根草で中心を高くして、右側と左側で違う雰囲気を楽しめます。新しい仲間を募集中です。

ライラックサークルボランティア会



手稲駅北口フラワーロードでは道沿いの花壇を、手稲老人福祉センターでは野菜もつくっています。センター産の野菜は地域の子どもたちにも分けて喜ばれています。

春から初夏にかけて行った事業や今後の行事、登録団体やタウンガーデナーの皆さんの活動をご紹介します！

花と緑のネットワーク活動ひろば

サポーター養成講座～教わる人から教える人へ～

「3株でつくる寄せ植え講習（全3回）」

第1回の講義では、器のサイズや植物の組合せと選び方、デザインするときのポイント（色の組合せ）、人に伝えるコツを学びました。実際に作る寄せ植えの花の組合せを考えました。



第2回の実習では、第3回の実践で使用する同じ器（7号輪鉢）を使って、寄せ植えを作りながら教え方を練習しました。次回参加者に作り方を教えます。

第3回は、6/23と6/24の2日間、農試公園で開催された講習会で実践を行いました。親子で参加される方、姉妹で一つの寄せ植えを作った家族、お一人で参加された方など、いろいろな参加者に説明をする機会になりました。



6月23日（土）開催の様子



6月24日（日）開催の様子

「たねダンゴで楽しく種まき（全2回）」



サポーター養成講座「たねダンゴで楽しく種まき」の第1回を開催しました。（第2回は8月1日開催です）



講師の堀妃登美さん（タウンガーデナー）

第1回は、講義で「たねダンゴ」とはどのようなものか、その活用事例など講師の経験を紹介。簡単に作ることができ、風が強い場所や斜面など悪条件でも生育可能と教えていただきました。作り方の実習の後は、第2回実践の打合せを行いました。



実習では、4人ひと組で土を練り、小分けして、更にピンポン玉大のダンゴを作る手順を確認。無事たねダンゴを完成させました。次回はいよいよ実践です。

ご参加いただけなかった方へも情報のおすそ分け

タウンガーデナー講習会

「ライラックについて学ぼう（全2回）」

百合が原公園技術主査庵原英郎を講師に、6月1日と20日の2回にわたって開催しました。



百合が原公園に咲いているライラックを見学しながら説明を受け、品種によって色や香り、花びらの形状が異なることを学び、新たなライラックの魅力に気がつくしました。

数年後に花が咲いている姿を考えて、伸びすぎた枝を切り、ひこばえを残して木を更新するのですが、どのように判断して剪定しているのか、間近で説明を受けながら見ることができました。



タウンガーデナー茶話会

「春の茶話会」で実演された情報

春の茶話会では、初めての方にも気軽に参加できる雰囲気づくりを心がけ、お茶を飲みながらみんなで情報交換を行いました。タウンガーデナーの永田さんの提案で、ピートバンを使った種まき、ポット上げのアイディアを実演（投影）で紹介していただきました。



網を使うときれいに種まきができ、発芽数をカウントしやすい。



実演してくださった永田さん



適度な間隔があるので、根が絡まらずポット上げしやすい。



今年新しく登録し、花と緑のネットワークに仲間入りしたボランティア団体をご紹介します！

新しく花と緑のボランティア団体になりました！



厚別花のまちづくり ガーデングループ GG アナベル 厚別区

まちづくりサルビア会の妹分として新しく誕生しました。

有用微生物菌を使用し、環境にやさしい土づくりをして、アナベルのほか宿根草を主体にローメンテナンスの花壇づくりを行っています。

代表：高橋裕美



持ち寄った花を補植しています



百合が原花壇を造り隊 北区

百合が原公園のボランティア活動を行っているメンバーで構成しています。将来的には町内会と一体となり近隣の住みなさんと花壇づくりを行っていきたくと思っています。仲間募集中です。

代表：熊谷ゆき



北区土木部、太平百合が原連合町内会、百合が原花壇を造り隊で花植え活動

Info

『たねダンゴ』のすすめ やってみませんか？

誰でもかんたんに作れるたねダンゴ。童心に帰って試してみませんか？町内会や近所のみなさんと一緒に、楽しく取り組んで地域の花壇にたねダンゴをまきましょう。これからの季節でも、まだまだ使えるタネ（コスモスなど）があります。

- ①けと土 7：赤玉土 3 の割合で混ぜて、耳たぶくらいの固さになるように水分を調整してこねます。
- ②こねたものを人数分に小分けします。（テニスボール大からソフトボール大くらい）それをさらに分けてキンカン大のダンゴを作ります。（けと土 1 袋 1.2ℓ + 赤玉土 0.5ℓ でおよそ 90～100 個のダンゴが作れます）
- ③ダンゴの中央をへこませ、元肥（あればミリオン）をひとつまみ入れて、もう一度丸めてダンゴにします。
- ④最後にタネをまぶして完成（あればハイレフレッシュもまぶします）。少しつぶして花壇に置くか、そのままポイッと花壇へ。



- ・材料：けと土、赤玉土（細粒 or 小粒）・元肥（粒状の混ぜ込むタイプ）・タネ ←まずはこれだけあれば OK
- ※用意できれば、珪酸塩白土（粒：ミリオン、粉末：ハイレフレッシュ）・二価鉄イオン水（メネデル）
- ・道具：土を混ぜてこねる桶またはたらい・元肥、タネ、（ミリオン、ハイレフレッシュ）を入れる小鉢・作った団子を乗せる皿またはトレイ・霧吹き（水またはメネデル希釈液入り）



さっぽろまちづくり体験実習の様子をご紹介します

4～6月編



市役所前コンテナガーデンづくり



札幌市役所本庁舎前コンテナガーデンづくりでは、タウンガーデナー 16 人が 4 つのコンテナを担当しています。市役所を訪れる老若男女をおもてなしするために 4 人で 1 つのコンテナを担当し、デザイン決定、植え込み、メンテナンスを行っています。全員で決めたテーマカラーの黄色からオレンジ色を取り入れながら、4 つのコンテナはそれぞれ趣が異なるものになりました。



2 週間に 1 回しかないメンテナンスで、次に来るまでの間、コンテナのお花が美しく咲くように考えて整えますが、6 月の低温、7 月はじめの雨など、予想できない気象条件に対応しながら公共の場での花壇づくりを学んでいます。



中島児童会館花壇づくり



中島児童会館花壇づくりボランティア「カルガモみどりの会」では、昨年度からの継続参加メンバーに新メンバーが加わり、今年度の活動を開始しました。花壇のテーマ「みんなが元気になる花壇～遊びどころ満載で～」に沿ってデザインを検討し、花壇に植える植物の一部を種まきました。5 月中旬には土づくりを行い、6 月上旬に育苗した苗と購入した苗を花壇に植え込みました。

「カルガモみどりの会」は、楽しくためになるボランティア活動や花と緑の情報交換の場として、これからも活動を続けていきます。

「さっぽろ都心花と緑のガイドツアー」 参加報告♪

花フェスタ 2018 連携事業として、「さっぽろ都心花と緑のガイドツアー」が開催されました。

7月1日は、あいにくの小雨模様でしたが、ガイドの笠康三郎さんの説明を聞きながら花巡りを楽しみました。



出発地点の JR 札幌駅前南口広場の色鮮やかなハンギングやフラワーモニュメントは市民や観光客のみなさんをお出迎えし、「サッポロスマイル」のモニュメント前は写真撮影スポットにもなっているそうです。駅前通り沿いの樹木の説明を受け、札幌市北3条広場（アカプラ）では隙間のないレンガの組み方、北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）前庭のイチョウやマツの歴史などを教えて頂きながら大通方面へ。



7月1日まで「花フェスタ」が開催中の大通公園では、ハンギングバスケットのコーナーや花壇を見学しました。そこから札幌市役所本庁舎前へ。「さっぽろタウンガーデナー」のみなさんや花と緑のボランティア団体のみなさんがデザインや維持管理を行っているコンテナガーデンを見学し、最後に市民ホール前で、北海道の農作物等を植えてあるコンテナを見学し、現在の市民ホールがある場所の歴史を教えてくださいました。1時間半のツアーはこれで終了。初めて聞く札幌の歴史や街を彩るたくさんの花を見ることができ、とても有意義なツアーでした。

お知らせ

今年の集会イベントは、11月4日（日）

園芸研究家 杉井志織さんをお招きします。

花と緑のネットワークでは、11月にさっぽろ花と緑のまちづくり講演会 2018 として、趣味の園芸や園芸ガイドなどでおなじみの杉井志織さんをお招きして、講演会、交流会を開催します。今年の会場は札幌ビューホテル大通公園（旧後楽園ホテル）です。※詳細は10月にご案内いたします。

インフォメーション

Information

さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況 2018年6月30日現在

さっぽろタウンガーデナー (351名)					
中央区	46名	北区	51名	東区	39名
白石区	21名	厚別区	40名	豊平区	38名
清田区	20名	南区	32名	西区	28名
手稲区	25名	その他	11名		
花と緑のボランティア団体 (全34団体)					

新たに仲間になりました（4月～6月）

- ・新規タウンガーデナー 31名
- ・再登録タウンガーデナー 15名
- ・新規登録団体 2団体

編集後記

・今年は北海道にも本物の梅雨前線が来ましたね。何とも変な天気が続くシーズンなので、花の調子も心配です。みなさまも体調には十分気をつけてご活躍ください。（伊藤）

・講習会や取材でみなさんとお会いし、花と緑のまちづくりに対する気持ちにふれ、心を動かされる日々を過ごしています。いつもまちをきれいにして下さい、ありがとうございます。（齋藤）

発行・編集

◆さっぽろ花と緑のネットワーク事務局
札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階
（公財）札幌市公園緑化協会内
TEL：011-251-3309 FAX：011-211-2577
E-mail：flowers@sapporo-park.or.jp

主催

◆札幌市建設局みどりの推進部

